

町田市ごみの資源化施設地区連絡会設置要領

第1 設置

町田市の資源循環型施設（以下「施設」という。）の整備に当たり、市民と協働して、安全かつ安心な施設を整備するため、町田市ごみの資源化施設地区連絡会（以下「連絡会」という。）を置く。

第2 所掌事務

連絡会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 施設の整備に関すること。
- (2) 施設の管理運営に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、市長が必要と認める事項

第3 組織

- 1 連絡会は、別表のとおり組織する。
- 2 委員は、別表の左欄に掲げる連絡会の区分に応じ、それぞれ同表の右欄に掲げる者を市長が委嘱する。

第4 任期

- 1 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 2 委員は、再任されることができる。

第5 会長等

- 1 それぞれの連絡会に会長1名及び副会長1名を置き、委員の互選により定める。
- 2 会長は、連絡会を代表し、会務を総理する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

第6 会議

- 1 連絡会は、必要に応じ会長が招集する。
- 2 連絡会は、必要があると認めるときは、連絡会に委員以外の者の出席を求めることができる。

第7 アドバイザー

- 1 市長は、連絡会にアドバイザーを置くことができる。
- 2 アドバイザーは、委員の求めに応じ、第2各号に掲げる事項に関し、必要な助言を行う。

第8 庶務

連絡会の庶務は、環境資源部循環型施設整備課において処理する。

第9 委任

この要領に定めるもののほか、連絡会の運営に関し必要な事項は、会長が委員会に諮って定める。

附則

この要綱は、2013年9月1日から施行する。

附則

この要綱は、2016年8月1日から施行する。

2018年4月1日において要綱を廃止し、引き続き要領として取り扱う。

別表

連絡会の区分	構成
町田リサイクル文化センター 周辺地区連絡会	当該地区に所在する町内会、自治会等の代表 16人以内
上小山田地区資源ごみ処理施設 連絡会	当該地区に所在する町内会、自治会等の代表 5人以内
相原地区資源ごみ処理施設連絡 会	当該地区に所在する町内会、自治会等の代表 5人以内